

インドネシア共和国バンドン市及び日本国豊田市による スマートシティの計画及びその実行に向けた連携に関する基本合意書

インドネシア共和国バンドン市と日本国豊田市（以下、両市という）は、両市の間における効果的で良好な協力関係と、親善並びに相互理解の進展を希求し、平等と互恵の原則の重要性について認識し、両市の更なる発展の礎として、両国の一般法及び規則に基づき、下記項目を含むスマートシティの計画分野において「スマートシティの計画及びその実行に向けた連携に関する基本合意書」を締結する意思をここに表明する。

1. 情報技術
2. 持続可能な交通システム
3. 環境活動
4. 社会福祉
5. 教育
6. 人的資源の強化
7. 行政改革

上記項目の実現に向けた具体的な連携内容は、両市によって署名を予定している覚書に明記することとする。

この基本合意書は、2017年3月23日、インドネシア共和国バンドン市において署名され、インドネシア語、日本語及び英語で作成された本書は、何れも同一の内容かつ真正なものとする。ただし、この基本合意書に関する翻訳内容に相違があった場合、英語版を優先することとする。

インドネシア共和国バンドン市

・市長 リドワン・カミル



立合人

バンドン市議会

議長 イサ・スバジャ



日本国豊田市

市長 太田 稔彦



豊田市議会

議長 近藤 光良

